# News Release

2015 年 10 月 22 日

＜報道関係各位＞

**BSA | The Software Alliance**

## 「世界各国において、任意での官民における情報共有を促進する制度構築が重要」
## BSA、IoT とサイバーセキュリティ国際会議で提言

BSA | The Software Alliance（BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス、以下 BSA）は本日、2015 年 10 月 9 日（金）に開催された「IoT とサイバーセキュリティ国際会議～国内外の最新状況から考える IoT 時代に向けたサイバーセキュリティ～」に於いて、BSA が「世界各国において、任意での官民における情報共有を促進する制度構築が重要」との提言を行ったことを発表しました。

BSA は、サイバーセキュリティは全ての政府機関及び企業における重要課題であると考え、各国の政策立案者が自国の法令や政策を評価するのに役立つよう、日本を含む対象 10 ヶ国におけるサイバーセキュリティ政策環境を検討する「アジア太平洋地域サイバーセキュリティダッシュボード」を公表し、強力なサイバーセキュリティフレームワークを作り上げるための重要要素を提示しました。日本においては、サイバーセキュリティ基本法の施行、「サイバーセキュリティ戦略」の閣議決定、2015 年度の年次計画「サイバーセキュリティ 2015」の決定と、体制整備・強化が行われており、今後、益々国内外での効果的な官民協働が期待されるところです。なかでも、IoT は急速に発展している分野であり、様々な多くのモノ、即ち、センサー、アプリケーション、デバイス等がインターネットなどの通信ネットワークにつながり、そこから得られるデータが国境を越えて移転したり、デバイスが遠隔から管理されることとなります。そのため、より一層、世界中の様々な組織、また、官民セクターはどのように情報共有と協力体制を構築し、最適なソリューションを活用し、認知を高めて、利便性を確保しながらもサイバーセキュリティを支えていけば良いかといった点が重要となり、これらの課題を考える目的で本国際会議は開催されました。

BSA の主催により、IoT を取り巻く国内外の情勢、サイバーセキュリティのベストプラクティスにつき、サイバーセキュリティの専門家・実務家のほか、日本政府、業界団体らが参加し、官民セクターで見解をオープンに協議し、活発な議論が行われました。

BSA の政策担当ディレクターのクリス・ハフィンスバーガーは、スピーチの中で「米国では、IoT に関わる取組の例として、National Institute of Standards and Technology NIST が牽引するスマートシティ・イニシアチブがあり、これは IoT とデータ分析により都市における交通渋滞や大気汚染の解消、水資源の有効利用を目指すものです」と米国の事例を紹介し、また、「サイバーセキュリティ政策の面では、米国では、官民での任意の情報共有を促進するための制度の法制化の動きがあります。任意での官民における情報共有は、日々企業が直面するサイバー脅威に対する最も有効な防御方法の１つであるため、世界各国においていかにこれを促進していくかが鍵となります」と指摘しました。

また、ハフィンスバーガーは、「世界中にある最適なソリューションを活用していくことがサイバーセキュリティにおいて非常に重要であり、各国の政策立案者は、技術の発展を素早く取り入れること妨げ、サイバーセキュリティリスクを増大させるような詳細な規制やデータを自国に置くことを強制するデータローカライゼーション規制を避けるべきです。日本政府においても、他国に対してこの点を訴求していって欲しいと考えます」と、アジア太平洋地域における適切なサイバーセキュリティ政策環境を作り上げるための日本政府の役割に対する期待を強調しました。

＃＃＃

**参考資料：**
**IoT とサイバーセキュリティ国際会議**
**～国内外の最新状況から考える IoT 時代に向けたサイバーセキュリティ～ 開催概要**

催事名： IoT とサイバーセキュリティ国際会議
～国内外の最新状況から考える IoT 時代に向けたサイバーセキュリティ～
日時： 2015 年 10 月 9 日（金）10:00～12:30
会場： 東京・霞ヶ関 東海大学交友会館 「望星の間」
主催： BSA|ザ・ソフトウェア・アライアンス（BSA）
協賛： 情報サービス産業協会（JISA）

プログラム：
1. 開会の挨拶 「安全なグローバル・サイバー・スペースへの道筋」
クリス・ハフィンスバーガー
BSA｜ザ・ソフトウェア・アライアンス 政策担当ディレクター
2. 基調講演 「IoT をめぐる国際状況」
宗像 義恵 インテル株式会社 取締役副社長
3. プレゼンテーション「IoT 推進とサイバーセキュリティに関する政府の取り組みについて」
三浦 章豪 経済産業省 商務情報政策局 情報通信機器課長
4. プレゼンテーション「我が国のサイバーセキュリティ戦略」
平野 隆一 内閣サイバーセキュリティセンター 内閣参事官
5. ラウンドテーブル・ディスカッション「IoT 時代のサイバーセキュリティ」
モデレーター：森川 博之 東京大学先端科学技術研究センター
パネリスト：国内政府関係者、産業界代表 等
プレゼンター：ジェフ・モルツ/デル株式会社 Director and General Manager
西本逸郎/株式会社ラック 取締役 最高技術責任者
6. 閉会の挨拶
ブーン・ポー・モク
BSA｜ザ・ソフトウェア・アライアンス アジア太平洋地域 政策担当ディレクター

**【BSA | The Software Alliance について】**

BSA | The Software Alliance（BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス）は、グローバル市場において世界のソフトウェア産業を牽引する業界団体です。BSA の加盟企業は世界中で最もイノベーティブな企業を中心に構成されており、経済の活性化とより良い現代社会を築くためのソフトウェア・ソリューションを創造しています。ワシントン DC に本部を構え、世界 60 カ国以上で活動する BSA は、正規ソフトウェアの使用を促進するコンプライアンスプログラムの開発、技術革新の発展とデジタル経済の成長を推進する公共政策の支援に取り組んでいます。

詳しくはウェブサイトをご覧ください。
ホームページ : http://bsa.or.jp
Twitter 公式アカウント: https://twitter.com/BSA_100/
Facebook 公式ページ: https://www.facebook.com/BSATheSoftwareAllianceJapan/

**【お問合せ先】**
BSA | ザ・ソフトウェア・アライアンス（BSA）：http://bsa.or.jp